

カースさんとのドイツ語

二年 小じま知子

わたしは、一年前の三月

に日本からベルリンに引

こして来ました。わたしの

父は、もつと前からベルリ

ンに来ていて、父がさびし

いと言っただので、しよ

ないからわたしたちも引

こして来たのです。

わたしは、シナウ小学校

のヴァルコメンクラスに入

学しました。

ヴァルコメンクラスは、

まだドイツ語がでない子

が行きます。クラスのみんな

なは、シリアやアフガニス

タンやイラクから来た子た

ちはカリです。

クラスのみんなで、どう

ぶつ園やえい園かんへ行

ました。ドイツの小学校は

楽しいなと思います。

十一月に引こして、

新しい学校のふつうのクラ

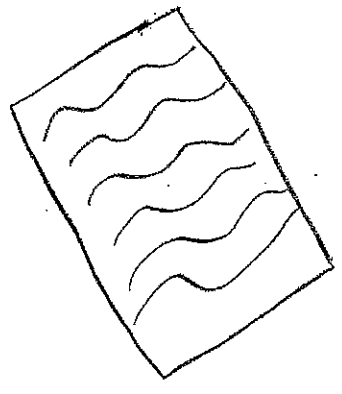
スに入りました。

わたしの父と母はドイツ語ができないので、ドイツ語を讀むねんしゅうができなくて、こまゝてしまいました。
それで母が、おとなりにもずんでいるカーズさんには、ドイツ語を教えるもらえな
いか聞いたら、月曜日と水曜日
に教えてくれるとお。
しゃいました。
それから毎週二回、おとなりのカーズさんの家に行

つて、絵本を讀んだり字を
書いたりするようになりま
した。しゅうくだいをやるこ
ともあります。
カーズさんは、ベンキョ
うのさいごに、わたしのす
きなおかしを弟の分までく
れます。わたしのたんじよ
びには、
「おめでとう」
と言つて、バシエの本とか
しぎなヤンをくれました。
とともうれしかつたです。

よ	え		た	ま	つ	家	
う	さ	こ	す	す	も	に	わ
を	ん	れ	き	。	と	行	た
し	と	か	で		こ	く	し
た	ド	ら	す		も	日	は
い	イ	も	。		楽	が	、
で	ツ	す			し	大	カ
す	語	ず			み	す	ー
。	の	っ			に	き	ス
	べ	と			し	で	さ
	ん	、			て	い	ん
	ま	カ			い	げ	の
	き	ー					

(第三十九回海外子女文芸作品コンクール
作文部門佳作入選作品)



こいま矢口子